

【別表A(5)－1(公益充実資金の明細)】

下表の水色欄(■)を記載ください。黄色欄(■)は自動計算されます。

1. 公益充実資金の前年度末明細

公益充実資金の前年度末値を確認します。

前年度末				
各資金の明細		実施時期(年度)※西暦	所要額	残高
財政基盤安定化資金	費用	2024	150,000,000 円	150,000,000 円

2. 公益充実資金の本年度末明細

公益充実資金の本年度末値を確認します。

当該事業年度開始日(西暦)	2025/4/1
---------------	----------

本年度末					
前期末残高		取崩額(合計値)	取崩額のうち資産取得分以外	積立額	今期末残高
150,000,000 円		0 円	0 円	0 円	150,000,000 円
各資金の明細		実施時期(年度)※西暦	所要額	取崩額(個別)	備考
財政基盤安定化資金	費用	2025	150,000,000 円	0 円	

3. 公益充実資金の積立内訳、積立基準額の算定値(中期的収支均衡の50%超繰入れ時用)

中期的収支均衡の観点で、50%を超えて繰入れをする際に使用する公益充実資金の各種算定値を確認します。

各資金の明細		期首積立内訳(算定値)	残り必要額(算定値)	支出までの残存期間	活動毎積立基準額(算定値)	積立基準額(算定値)
財政基盤安定化資金	費用	円	150,000,000 円	60 月	30,000,000 円	30,000,000 円

4. 公益充実資金と公益目的事業費率、使途不特定財産上限との関連値

公益目的事業費率及び使途不特定財産上限との関係で、公益充実資金における必要な値を確認します。

各資金の明細		積立内訳(算定値、公益実施費用額に算入)	取崩内訳(公益実施費用額から控除)
財政基盤安定化資金	費用	0 円	
合計		0 円	0 円

【別表A(5)－2(公益充実資金の明細)】

費用													
特定の事業又は資産取得等の名称	財政基盤安定化資金												
当該活動の内容	公益目的事業の収益は、年度により1億円から4億円まで大きく変動しており、事業運営の安定性が確保しにくい状況にある。受託研究の減少による収益減を補填し、必要な事業活動を行うために積み立てた資金である。												
計画期間(目的設定～実施)	西暦	2024	年	4	月	～	2030	年	4	月	月数（	72	月）
所要額の算定方法	受託研究収入の大幅減を想定し、2025年度から2029年度までの赤字予想額の累計額である1.5億円を積立限度額とした。												